

オンライン研修のご提案

～Web会議を使用し、テレワーク・リモートワークに対応する～

■オンライン研修とは

従来のオンラインセミナーやeラーニングのような一方通行での受講スタイルではなく、Web会議システムを使用し双方向や受講者相互のコミュニケーションが取れる受講スタイルの研修です。



オンライン研修体験会実施中！

現在、インソースグループでは、オンライン研修の体験会を実施しています。

昨今の新型コロナウイルスの影響で、企業は研修や採用イベントの中止や延期を余儀なくされています。代替案の1つとして、ご検討くださいませ！

■ 特徴

1. モニター越しの受講が可能

自宅での受講も可能です。

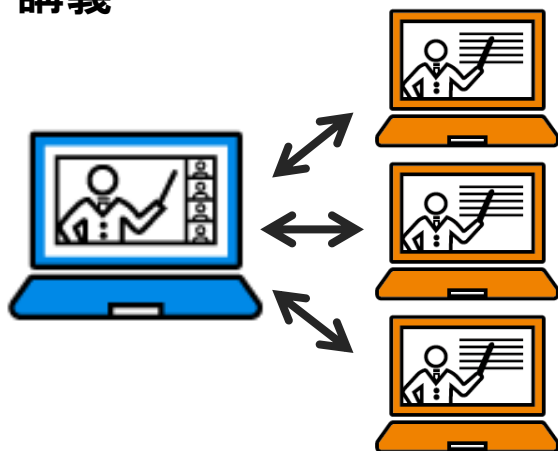
コロナウィルスやオリンピックなど世の中の動きに左右されずの研修実施ができます。

2. 意見交換が可能

Web会議の機能を使い、グループワークも実施可能。

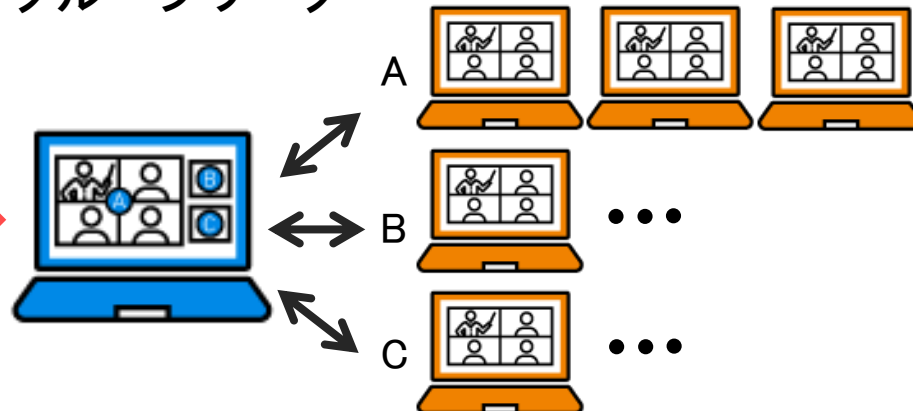
講師も各グループの話し合いを見ることができ、適宜フィードバックも可能です。

講義



切り替え
可能

グループワーク



■ 研修実施までの流れ

ご発注前

発注前に確認を行う、Zoom(※1)のテストアカウントを発行いたします。
操作環境に問題がないか確認をさせていただきます。

ご発注後～ 研修前日まで

- (1)ご契約書(またはお申込書)の取り交わし
- (2)研修受講者の選定(1クラス20名以内、超える場合は要ご相談)
- (3)研修内容の調整(研修時間は最大4時間)
※電子音による耳への負担や集中力の限界があるため
- (4)テキストの受取・受講者への配布
- (5)受講環境の準備
受講者1名に対して、PC1台、お顔が映せるカメラ、
ヘッドセットマイクのご準備をお願いいたします。

研修前日

営業からの前日確認
※この時点で受講者PCにZoomのアプリケーションのインストールを 終えて
ください。

研修実施当日

講師と受講者のPCをつなぎ研修を実施。
講師は弊社社会議室での講義を想定しております。

研修後

講師報告書の提出をいたします。

※1 Zoomとは? :リアルタイムメッセージのやりとり、コンテンツ共有の可能な企業向けのテレビ会議アプリ

※ZoomおよびZoom(ロゴ)は、Zoom Video Communications, Inc.の米国およびその他の国における登録商標または商標です。

■会場イメージ

インソース

弊社セミナールームor貴社手配会議室



講師

PCのカメラに向かって登壇、
及び受講者と対話

補助

・Zoom操作
・進行や機材トラブル等への対応

貴社

ご自身の座席やご自宅で



拠点ごとに集まって



受講者

・PC画面上の画面、手元のテキストを確認し、講師の音声を聞きながら講義を受講することを想定。
・グループワークはZOOMでグループ分け機能を利用し実施。
※受講人数が6名以内の場合、グループ分けはせずワークを行います。

インターネット
回線

■ 準備物について

必要事項	(1)受講者用PC	受講者1名につき1台
	(2)ヘッドホン セット	マイク付きのイヤホンのご用意をお願いいたします。 ※用意できない場合は、PC備え付きのマイク等でも可
	(3)カメラ	PC備え付きでも可
	(4)ネット環境	できる限り「有線」でのご準備をお願いいたします。
	(5)テキスト	できる限り「印刷し準備」をお願いいたします。
	(6)Zoom	研修前日まで、ご準備願います(無償)。
相談事項 ※貴社手配会場 実施の場合	(1)講師用PC	合わせて、Zoom+ネット環境
	(2)ヘッドホン セット	もしくはマイクやスピーカーなど類する設備
インソースで 準備	(1)研修用Zoom アカウント	ホストキー(管理者)アカウント
	(2)Zoom操作係用 のPC一式	講師とは別に、操作を担当する者を派遣

※ZoomおよびZoom(ロゴ)は、Zoom Video Communications, Inc.の米国およびその他の国における登録商標または商標です。

■当日の進行の概要

研修開始

- (1)20分前に接続開始（音声チェックを実施）
- (2)（準備できる場合）印刷したテキストを手元にご用意

講義開始時

- (1)画面投影資料はテキストの抜粋版のPowerPointを用意
※もしくは板書用に白紙のスライドを投影することもあり
- (2)顔が見えるようにカメラは常にON、休憩時のみOFFとすることを可とする
- (3)グループディスカッションを行う場合、グループ分けは弊社にてランダムに行う。なお、グループは研修中ずっと同じメンバーのまま進行する
- (4) 30～40分程度ごとに、10分程度の休憩をとる
- (5) 2時間続けた場合、1時間以上の休憩をとる（耳への負担が大きいため）
- (6)研修開始時に、受講者に簡単なZoomの使い方のレクチャーを兼ねたアイズブレイクを実施する。合わせて、グループリーダーを決めていただく。

- ・ご自宅でご受講いただく場合、背景を仮想映像でカバーすることが可能
※ご自宅の内装が見えないようにすることが可能
- ・耳への負担が意外と大きいため、耳に直接入れるタイプのヘッドホンは避けることを推奨

■ Q&A

1. 講義進行において、対面で行う研修と異なる部分がありますか？

ロールプレイングの実施はあまり向きません。
ケーススタディなどディスカッション形式のワークに変更するなど、
一部ワーク内容を変更することがございます。

2. Zoomを全く使ったことがない受講者ばかりですが…

操作マニュアルを用意しております。

3. テキストの印刷ができないのですが…

その場合、PC画面上にテキストデータを開いていただきながら、Zoomを通じて
研修をご受講いただくこととなります。
ディスプレイが2つある場合は問題ないですが、ノートPCなどでは見づらくなります。
できる限り、ご印刷いただければ幸いです。

4. 6～7時間研修で実施するのは難しいですか

実施すること自体は可能です。ただし、今まで実施してきた中での経験として、
受講者の集中力や耳への影響などを考えると、4時間程度が限度と考えています。
『事前にテキストを読み込む』『個人ワークを事前に実施』などで、時間短縮に 対応いたします。